

問23 自治会加入世帯を増やすために、何が必要だと思われますか。ご意見をお聞かせください。

(16歳～19歳)

|  |
|--|
| 自治会について細かな説明をしてよく知ってもらうことです。自治会に加入していなくても生活できると思い、自分勝手に考える人が増えているので、皆で協力し助け合っていることを教える。                            |
| 子どもを増やす。山の講も私が行っていたときはみんなと遊べるから楽しみだったし、楽しかったから。大勢子どもがいるとにぎやかになる。そこでみんな仲良くなったらいい。                                   |
| 高齢者家族が多くなり、自治婦人部も脱退者が多くなり、田舎とはいえ都会化してきています。加入者は、ますます減少していくばかりの状態です。魅力がなくなり、難しいですね。負担のない楽しいサークルが地区できると少しは参加者も増えるかも。 |
| 明確に来る者を拒み、去る者を追わない、と明言している。(同類だとおもわれたくないが)   |

(20歳～29歳)

|  |
|--|
| もっと行事をなくす。   |
| 自由で住みやすい自治会のあり方が必要だと思います。  |
| 強制にしたらよいと思います。   |
| 情報の開示。新しく引っ越してきた人たちをよそ者扱いにしない。   |
| もっと頑張ること。  |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・昔ながらの古い考えを捨てる。</li><li>・入会金・自治会費を減らす(一部地域で305円ほどかかると聞きました)</li><li>・加入のメリットを増やし、開示する。</li></ul>                     |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・自治会長等の負担を軽減する。</li><li>・加入者を優遇する施策を考える。</li></ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・未加入の人たちへの広報活動。</li><li>・暮らしているのが何区で何区の内ではどこの自治会に加入できるのか。(役所に聞くと加入拒否はしていないと自治会と言うが実際は違う。加入できる自治会を教えてください。)</li></ul> |
| アパート住まいだとどうしても情報が入りにくい。もし子どもが生まれたら夫と2人で不安であるし、もっと地域の人とかかわりを持ちたく、自治会に加入意志はある。そのため情報提供をしてもらえると良いと思う。   |
| 自治会というものがどのようなものかわからないという点が大きいと思います。もう少しわかりやすく伝えることができる何かがあれば、アパートに住む人たちの加入も増えるのではと思います。下有知はアパートが多いので。   |
| 新居を建てて引っ越してきて、家の事もタバタなのに自治会のコトまで考えられない。近所の方もどんな人かわからないのに自治会のこと聞けるわけもない。自治会とはこういうもので、年に何回集まりがあって、こういう活動は何日ぐらいに何回、自治会費は何円です、とかプリントがもらえればわかりやすい。話だけじゃわかりにくい。  |

アパート住まいの人は、自治会があるのかどうかすら知らないと思います。手紙や回覧板などで知らせた方がいいと思う。

私は地域活動には協力するほうだと思いますが、情報が少なく勧誘もないため自治会に加入していません。1件1件への訪問など、自治会自身の地道な勧誘につきますと思います。

(30歳～39歳)

全員に平等に回すこともわかるが、役員になるのが嫌で自治会を辞めていく人もいる。役員に対する考え方も必要かと思う。

入りやすい自治会制度と女性の交流、学校部活、少年団を含めた活動。

自治会加入への話し合い。

地域コミュニティが大切。自治会に入りコミュニケーションを取る。面倒がらずに。

個人の負担を軽くする。

地元の人より新しく下有知に住みだした方が意見を言いやすい様にしたい。新しい人にも役をやってもらいたい。地元も受け入れ体制を整える必要があると思います。

あまり知りませんが、加入時に高額な入会金を請求されると聞いたことがあります。高齢の方も多い地域だと思いますので、古いしきたりや決まり事があつたりすると、私たちの世代にはなかなか難しいです。今特に不便さを感じていないので、自治会の存在意義がちょっとよくわかりません。加入するにしても個人にかかる負担を軽くしていただくなど、自治会のイメージが変わるような体制にしていただけると良いのかなと思います。

下有知だけでなくどの自治会でもだけど、加入するとすぐ役をもらわなければならないイメージがある。自治会のことも理解できないまま役が押し付けられるイメージがあり怖い。集会や行事で少しずつ地域の方の顔を覚えていけたらいいかもしれない。

古いしきたりも大事だが、新しい人の意見もおる自治会であつたらいいと思う。

私の場合はまず自治会があるのかどうかすら知りません。理由としては自治会がどのような活動をしているのかを見たことがない。アパートの住人同士ですら顔を合わせる機会も少なく、地元の人からの積極的なアプローチもなく、こちらから挨拶をすれば返事がある程度です。加入者を増やしたいという雰囲気も感じませんし、調べてでも加入したいと思うような活動も見聞きした記憶はありません。

- ・ 個人宅の負担を減らす。
- ・ 全員で責任や仕事を分担する。
- ・ 参加して、気楽に楽しくできる雰囲気づくり。

- ・ 加入を希望しても受け入れてもらえないことがないようにする。
- ・ 高額な入会金を支払わなくてもいいようにする。

- ・ 昔ながらの古い考え。
- ・ 年配の人の頑固な考え方を若者は嫌う。
- ・ 時代の流れに合わせてほしい。

開放された人間関係。

昔からの付き合いがある所は、新しく、いわゆるよそ者が来ると途中からお付き合いするのはすごく大変なので別に入る必要はないと思う。自治会に入らなくても近所の人たちとうまくやっていればそれでいいと思う。うちは旦那が不規則な仕事のため、自治会に入っても大変なので。自治会に入る事ばかりがイイとは限らない。

自治会加入のメリットを作る。区・自治会組織を明確にし、古い体制を変える。

子育て中の家族(特に小さい子供がいる家)にとっては、役員などで負担が大きく、何かを犠牲にしてまで入る理由がない。費用も入会や月々の負担があり、子どもにお金がかかる今日、その分子どものために使いたいと思う。

自治会加入時の金額が高かったです。役員などの仕事が回ってくると大変。子どもが小さいと、夜に集まるのは無理です。家庭環境などを考えてほしいです。

自治会加入によるメリットを明確に示す必要があると思います。新規加入しても余計な行事(関係のない草刈やドブ掃除など)が多いから加入が少なくなると思います。一部の人のためだけの自治になっていると考えます。今一度見直してください。

下有知内での活動、行事を計画し、自治会加入世帯には、何か特典や、ポイントなど付け、景品がもらえるようにする。また活動内容をお便りなど知らせてほしい。

(40歳～49歳)

自治会加入すると何か良いことがあれば、加入するのではないかな。

強制的に下有知地区に住めば必ず自治会に加入。ただし個人の負担を重くしない。

今の自治会に加入してみようと思う魅力がないからである。運営の在り方、行事内容全てを見直す必要がある。いい事は続けなければならないがそうでないものは思い切って改革する必要がある。

昔ながらの自治会は新しい人を加入させたくない雰囲気がある。アパートなどの方々にも加入していただくように自治会に新しく加入する場合、入会金必要。

昔からの風習、しきたりをなくさないで若い世代の人が自治会に入りたらない。

新しく地域に越してきた人にも分からないことを教えて、なおかつ古参の人が大きな顔をして抑圧しないこと。

安心して暮らしてもらいたい事を理解してもらい、そのうえで自治会に入会して欲しい事を伝えてはどうでしょうか？

人間関係が必要だと思う。普段から近所の人との交流を大切にする事。お年寄りが増えて行く世の中なので声かけをしてはどうでしょうか。

仕事があるのでなかなか自治会に加入しても参加できないと思う。ただ、できることがあればしたいと思う。自治会加入の良いところをもっと情報提供してはどうかと思う。お金だけ払うことになるなら加入したくないと思う。

上切地区に住んでいるが自治会加入を受け入れてもらえなかった。でも今さら入りたいとは思わない。下有知の人は昔から住んでいる人以外は「よそ者」という意識が強すぎると思う。

あえて自治会加入者を増やす意味がわかりません。下有知は新住民をよそ者扱いする傾向があるように思います。若い人には重いと思います。加入しなくても地域づくりに取り組める案を考えてはどうですか。

未加入なので、具体的にどのような活動をしているか知らないのでイメージで描かせてもらいます。自治会での役員がよくまわってくる。会費のことなど活動が大変。負担が大きくなり大変でなければ加入世帯も増えると思います。

新しい人をあたたかく迎え入れる体制があるとありがたい。よそ者と長く言われ、長い間ゴミ出しすら出させてもらえる場所も与えられず、お願いに何度も足を運んだり、物をもっていったが渋りがちな対応が続き、いつまでもよそ者扱いを受けて悲しい思いをした。強制ではなく、全ての人が昔からいる人と同じような扱いをしてもらえれば、誰もが受け入れてもらえる体制をつくっていただけたらよいと思います。子ども会すら、新しいものは別扱いされ、けがれるというような言葉を受けた人もいました。誰でも同じ人間として扱っていただければ、それが一番です。悪いことをしようと思ひこちらに越してきた者はいないと思います。

下有知もどんどん新しい人が増えているにもかかわらず、自治会の受け入れ体制ができていない。古いしきたりや考え方を改めてくれれば、新しい人たちも入るのではないのでしょうか。

イベント活動の簡素化。イベント内容のわかりやすい説明会を行ってほしい。説明会をしていただいたら参加する意志はある。

うるさい老人が出ていくのが一番暮らしやすい。人の悪口ばかり言ってる。老人がいなくなれば住みやすい環境になる。

昔からのルールをなくす。

(50歳～59歳)

昔のことにこだわりすぎる人が多い。若い人や他の市町村、他の県から引っ越してきた人にはできることでいいんじゃないかな。昔からのことで残すことは残し、新しく入れることは意見を聞いて入れてもいいと思います。

自治会と区会の違いがよくわからない。自治会から区会へのお金の流れ。

昔からの行事が多い。若い人達に取り組める工夫が必要だと思います。

昔からの各地域のしきたり（祭り事・お日待・集会）など出来る範囲軽減し、また、昔からの俺たちの地元組を改める。新しく居住される方がこの地域での付き合いはそんなに厳しくないんだなど自然に思える雰囲気づくりが大切かな。

1年に2回くらい下有知の人口と世帯数を公表してください。

市役所の方でアパート一戸建ての人は強制的に自治会に加入させてください。

強制的に参加をしなければならない雰囲気をなくす。

未加入者を排除、疎外するような言動をせず、仲間として受け入れることから始めなければ、加入しようとは思わない。年配の人のなかで、よそ者を受け入れない言動をする人が多いのが下有知。

相手に対する積極的な加入の依頼と必要性について説明する。

下有知は特に受け入れの人数が多く、うわさ話が多い。住みにくい。

自治会加入増加とは言いますが、もともと地つきの人たちは代々の顔ぶれで自治の構成を考えるし、一方で空き地のアパート経営転用によって期間居住の住人も増え、その一部は外国人であったりして自治会加入を明らかに望まない人たちも増えています。従来思想で自治会などという風には必ずしも考えず、デザスター・ボランティアというか、災害時・緊急時に誰がどんなことに頼れるかの把握だけでも常に情報更新できていればよいのではないのでしょうか（小さな地域でもさまざまな専門家がおられると思うので）。例えば、要支援高齢者の情報を、必要な人たちに平素ちよつと伝えておくだけでも非常に大変な貢献につながると思います。

(60歳～64歳)

もし、自治会にはいない場合、ごみはどうするのですか。何かあった場合のことは、どこまでその家庭に介入していいのかわからない。

各自治会においてしきたりや風習があること。

自治会加入への話し合い。

地域外からの移住者に対しての自治会加入への誘い等々パンフレット配布。

アパート団地を造る時に地区の責任者(自治会長又は区長等の役員の承認印がいるはず)が建築者及び造成者に自治会及び区会に入会することの確約を取り付けることが必要。現在未加入の人もそのことを説明し、加入を説明しては。

入会費を安くする。

今まで自治会に加入することなく過ごしてきました。加入する利点がわかりません。

休日に動員されるのが嫌。

少世帯数5～6件でも自治会として発足できないか。広報配布するだけでも交流できるし。

(65歳～74歳)

自由に自治会を辞めることができるからだと思います。

旧自治会の保守的で昔ながらの仲間意識があると思います。この地域も新しい住居が増えています。参加しやすい、また、入りやすい自治会づくりが必要だと思います。

地域に住んでいて自治会に加入することにより利点があるようにする。ごみ問題、広報活動、老人子供世帯の安全など。ほかに病院に入る際、幼稚園入園など・・・！特に魅力があるように・・・！

若い世帯には地域の人たちの支えがあることで子育て等で孤立しない、させないなどの積極的な働きかけをする。地域行事においても、強制しないことも大切ですが、住んでいる以上、最低限の参加義務の必要性を年配者は丁寧に伝えることが大切。

そこに住んだ以上、地域の中に入るよう心がける。

ある程度自主的に加入してほしいと思います。加入していない方の子供たちも地域の活動に参加するために親もその体制に取り組んでほしい。また、自治会加入の入会金の見直しも大切かと思う。

これは下有知だけの問題ではありません。関市全体として考えてください。下有知だけならばある程度は強制力が必要。

自治会活動をあまり複雑にしないこと。  
市当局や自治連が地域ごとに討論会的なミニ集会で自治会加入、親自治会の設立を促す。

自治会加入をNOと言われる(若い世帯に)

昔からある体制をなくし、新しい人を積極的に受け入れる

「向三家両隣」のことわざがある様に隣近のコミュニケーションが不足しているのではないですか。

少しでもいいから環境改善に取り組みたいと思っています。

(75歳～84歳)

下有知ヨイトコ畑ドコ田ドコ ムスメヤリタヤ ムコ欲シヤ・・・下有知音頭  
大切な祖父の土地です。

永住できる環境づくり(原点に還る)。自然(山、野、川)を生かす。

もっと子供が増えてくると学校行事、子供の負担が減っていくと思います。

80歳を過ぎてから自治会加入を止めた。前は加入していた。足が痛い。

45年前に下有知に移り住みましたが、地域的にも又は環境にも大変すぐれていて住みよい町だと思います。幸せです。今回役員のお人達は大変ご苦労様です。ありがとうございます。

町内の風習を、となり組のような雰囲気作りと個の負担を軽くする。

町の人と地の人とはなかなか考えることも違いますのでむずかしいと思います。下有知にきて40年たちますが、少しもかわっておりません。

(85歳～)

自治会の明るさ作りが一番大切。

(不明)

自治会から入ってもらう様、声をかけ、とけこみ易い雰囲気迎える。活動内容も強制的でない様にし、メール・回覧板等で済む連絡事項であれば無駄な会合を減らす事が出来る。

- ・加入しているいない関係なく挨拶や話をして地域の人と繋がりをもってもらえる。
- ・高額な入会金を改善する。
- ・自治会員にだけ得する情報の提供(会員になった方が得だと思ってもらうため)。

自治会に入っていない方がそんなにいるのですか。

何事に対しても便利であること。例えばスーパーとか乗り物とか。